

根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画【第8版】

計画期間： 2020年4月～2022年3月

– 感染拡大を防止し早期収束と市民生活の不安に対応するために必要なこと –
第一は「感染拡大防止策」の充実、第二は「経済活動回復」の支援

【新型コロナウイルス感染症に関する今後の取組】 2020年8月28日付／内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室より抜粋

- 感染者のうち、8割の者は他の人に感染させていない。また、8割は軽症又は無症状のまま治癒するが、2割で肺炎症状が増悪
一方、若年層では重症化割合が低く、65歳以上の高齢者や基礎疾患有する者で重症化リスクが高いことが判明
- これまで得られた新たな知見等を踏まえれば、ハイリスクの「場」やリスクの態様に応じたメリハリの効いた対策を講じることによって、重症者等をできる限り抑制しつつ、社会経済活動を継続することが可能
- こうした考え方の下、季節性インフルエンザの流行期に備え、検査体制、医療提供体制を確保・拡充
⇒感染防止と社会経済活動との両立にしっかりと道筋をつける

緊急経済対策展開計画【全体】

[2021年1月現在]

- 計画期間 2020年4月～2022年3月（2か年）
- 予算規模 約38.9億円 〔 市単独事業 約8.8億円
補助事業 約30.1億円 〕 (感染拡大防止/フェーズ1：約31.9億円、経済活動回復/フェーズ2：約7.0億円)

✓ うち国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る補助金」の活用見込み額	約29.2億円
✓ うち国の「地方創生臨時交付金」の活用見込み額	約 6.7億円 (対交付限度額比 100.0%)
✓ うち市の「新型コロナウイルス感染症対策基金」の活用見込み額	約 1.8億円 (対基金受入額比 47.2%)
✓ うち市の「ふるさと応援関連基金・財政調整基金」等の活用見込み額	約 1.2億円

● 今後の取組(対策)に向けて留保した財源等 約2.0億円

注1) 市の「新型コロナウイルス感染症対策指定寄附金」受入れ実績は、2021年1月1日現在、金額で381,214,802円(対受入見込み額比105.8%)、支援人数で23,884人。
注2) 国の第3次補正予算地方創生臨時交付金の追加配分のほか、計画事業の進捗等に伴い執行残等が生じた場合は、必要に応じて補正予算において財源調整を行う。



感染拡大防止／フェーズ 1

● 集中期間 2020年4月～

● 予算規模 約31.9億円 〔市単独事業 約3.4億円
補助事業 約28.5億円〕

注) 病院事業会計を一部含む。

【第1弾】

4月22日補正予算／約0.4億円

7月17日補正予算／約0.2億円

9月定例議会補正予算／約0.3億円

12月定例月議会補正予算／約0.1億円

✓ 保健・医療・福祉提供体制の整備等

・【拡充】医療、福祉施設等における集団感染の未然防止のための施設従事者へのPCR検査の実施

- ・サーナカルマスク、消毒用エタノール、防護服等の配布・配備・備蓄
- ・人工呼吸器、滅菌用噴霧器、空気洗浄機器等の整備・設置
- ・妊産婦、内部障がい者、医療機関等へのマスク提供
- ・医療機関における感染リスク低減のためのフェイスシールド等の提供
- ・幼稚園・保育所など児童福祉施設等における感染症対応力の底上げのための衛生用品等の配備・支援
- ・季節性インフルエンザとの同時流行に備え、医療提供体制を維持するためのインフルエンザ予防接種費用助成対象の拡大
- ・市立根室病院における人工呼吸器の追加整備など体制強化や、呼び出しシステム導入、オンライン医療研修用PC機材等の整備ほか

注：その他、国の第3次補正予算等を見据え更なる拡充について調整中

【第2弾】

4月22日補正予算／約0.3億円

5月1日補正予算／約25.5億円

7月17日補正予算／約0.2億円

✓ 市民生活維持の支援等

- ・国の特別定額給付金の早期交付への対応
- ・飲食業等を支援するための家賃等助成金の交付、上下水道料金の減免
- ・新生児に対する市独自の特別定額給付金の給付拡充
- ・生活資金の貸付、市税の納税猶予、国保税の減免への対応
- ・生活困窮世帯に対する支援物資の臨時提供ほか

【第3弾】

〔緊急事態宣言の延長に伴う
市独自の追加施策〕

5月14日補正予算／約2.6億円

7月17日補正予算／約0.4億円

9月定例月議会補正予算／▲約0.7億円

12月定例月議会補正予算／約0.2億円

✓ 事業継続・雇用維持の支援等

- ・中小、小規模事業者の事業継続等を支援するための助成金の交付
- ・公共交通、宿泊施設における感染リスク低減の取組に対する費用助成
- ・国の子育て世帯臨時特別給付金の早期交付への対応
- ・保護者の経済的負担軽減のため学校給食費の一部徴収免除等
- ・育児と仕事を一手に担う「ひとり親家庭」への緊急的な生活支援金の給付
- ・市役所におけるテレワーク導入、ITを活用した保健指導の実施
- ・国のひとり親世帯臨時特別給付金の給付・再給付
- ・ITを活用した介護予防支援や福祉交流の促進、児童デイサービスの実施
- ・商店街等における事業継続等を支援するための街路施設維持費の補助拡充ほか



【第4弾】<新規>

段階的に補正予算等で対応（予定）／約1.6億円

✓ 新型コロナワクチン接種の体制構築と迅速な実施

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、ワクチンが承認された場合に速やかに接種開始が可能となるよう、接種の優先順位等を踏まえ、国の指示のもと北海道等と連携して、根室市において予防接種を実施する。

・予防接種法の改正に基づく、迅速かつ適切な新型コロナワクチン接種の実施に必要な対応ほか

（人員体制の整備、システム改修、接種券等の印刷、医療機関と調整・契約、接種会場の準備、超低温冷凍庫の配備、相談体制の確保など）

注) 財源は、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る補助金(約28.5億円)、国の地方創生臨時交付金(単独事業分/約1.7億円)、市財政調整基金(約0.4億円)、市ふるさと応援関連基金(約0.7億円)、市ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金(約0.5億円)、指定寄附金(約0.1億円)等を見込む。



経済活動回復／フェーズ 2

● 集中期間 2020年6月～2022年3月 (1年10か月)

● 予算規模 約7.0億円

[市単独事業 約5.4億円
補助事業 約1.6億円]

【第1弾】

6月19日補正予算／約2.3億円

7月17日補正予算／約0.4億円

✓ 経済活動回復に向けた支援等 (消費喚起・利用客の回復に 向けた緊急支援等)

- ・域内消費喚起のためのプレミアム付き商品券の発行、並びに飲食店利用客等の回復支援のためのクーポン券の発行
- ・路線バス、タクシー利用客等の回復支援のための前払い式プレミアム付き乗車券発行の取組みに対する補助
- ・“新しい生活様式”への対応や集客回復等に資する販売促進、地場水産物の消費回復等の取組に対する費用の助成
- ・国のGoToキャンペーン等と連動した宿泊需要の回復支援と土産品等の販売促進を図るための宿泊者向けの「市内商店共通クーポン券」の発行
- ・飲食店等に対するパーテーションや安全・安心宣言ステッカーの配布などを通じた感染予防対策と利用客等の回復支援ほか

【第2弾】

6月19日補正予算／約1.3億円

7月17日補正予算／約3.0億円

9月定例月議会補正予算／約0.02億円

✓ 長期化への備えと社会変容への対応等

① 新型コロナ感染症等に対応した災害対応とソーシャルワーカーの安全確保

- ・新型コロナ感染症対策に配慮した新たな災害対応のための備蓄用防災コンテナ15基(テントやパーテーション、高床段ボールベット、マスク、消毒液等)の配備
- ・聴覚障がい者に対してコロナ禍における発災の迅速かつ正確な情報伝達手段を確保するための文字表示型デジタル防災行政無線戸別受信機の貸与
- ・医療・介護従事者等の安全確保のための施設支援金の給付
- ・児童教育、保育従事者等の安全確保のための施設支援金の給付ほか

② 3密対策など公共施設等における環境整備とソーシャルディスタンシングの確保

- ・小・中学校等における3密対策などの感染拡大予防のためのパーテーション等整備、マスク購入のほか、修学旅行時における感染対策費の支援等
- ・図書館閲覧室におけるソーシャルディスタンシングの確保のためのパーテーションを設置するとともにリモート学習に対応するWiFi環境の整備強化
- ・歴史と自然の資料館における換気機能の強化、スリッパ用除菌ディスペンサーの配備
- ・学校給食共同調理場の冷房設備の整備ほか

③ 臨時休業への備えと“GIGAスクール構想”的加速化によるオンライン学習環境の早期整備

- ・小・中学校等児童生徒1人1台PCなど“GIGAスクール構想”的推進によるオンライン学習環境(適応指導教室等を含む)の早期整備
- ・小・中学校等におけるGIGAスクールサポートの配置、管理用タブレット機器などの整備のほか、指導用デジタル教科書等の購入費用として学校配当の措置
- ・高等学校におけるオンライン学習や家庭学習のための生徒1人1台PCの保有支援、並びに指導用デジタル資機材などの整備に対する支援
- ・地域の人材と素材を活かしたオンライン学習支援コンテンツ開発のためのPC・ビデオカメラ機器、編集ソフトなどの配備

④ “新たな生活様式”に沿った地域の「文化芸術・スポーツ・イベント」等の振興発信

- ・デジタル技術等を活用した「(仮称)最東端ねむろシーサイドマラソン・オンライン大会」開催費用に対する補助金の交付
- ・市民活動団体や社会教育団体等が行う3密対策など“新たな生活様式”を取り入れた文化芸術・スポーツ・イベント等開催費用の一部に対する補助金の交付
- ・総合文化会館・公民館への体温測定用サーマルカメラの常設配備、並びに青少年センター・温水プール、小・中学校等共用の移動式サーマルカメラの配備ほか



【第3弾】<新規>

✓ 感染症の再拡大に伴う追加的な支援等

予算規模：国の第3次補正予算等を見据え調整中

① 経済活動回復支援に向けた支援策の延長

- ・域内消費喚起のためのプレミアム付き商品券(影響大の業態を踏まえた飲食店利用限定分を含む)の再発行
- ・中小・小規模事業者への支援として、3密対策やキャッシュレス決済など“新しい生活様式”を導入しウイズ・コロナ時代に対応する店舗改修等の取組に対する費用の助成
- ・外国人技能実習生等の受け入れ中小・小規模事業者への支援として、実習生等の出入国に際するPCR検査等の負担増に対する費用の一部助成
- ・根室出身学生への魚介類配布など、地場水産物の消費回復等を後押しする取組みの再実施
- ・国や北海道のキャンペーン等と連動した宿泊需要の回復支援と土産品等の販売促進を図るための宿泊者向けの「市内商店共通クーポン券」の再発行ほか

② 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進

- ・コロナ禍における生産基盤強化と稼働率向上のための製造機器導入など、水産加工業を営む中小企業・個人事業者が行う設備投資に対する費用の一部補助
- ・“新しい旅行スタイル”など、ウイズ・コロナ対応した宿泊型ツアー等の誘致促進を図るための旅行事業者に対する旅行商品造成費(貸切バス代金など)の一部助成ほか

注) 財源は、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る補助金(約0.7億円)、国の地方創生臨時交付金(単独事業分/約5.0億円)、市ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金(約1.3億円)、指定寄附金等を見込む。なお、第3弾の予算規模については、国の第3次補正予算等を見据え、別途、調整中のもの。

